

安全データシート

envu™

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG
製品コード : Article/SKU: 87329917 UVP: 81691088 Specification:
102000029598

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : Environmental Science Japan K.K.
エンバイロサイエンスジャパン株式会社
1-6-1 Otemachi, Chiyoda

住所 : 東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号
Tokyo, Japan

電話番号 : 03-4570-8758

電子メールアドレス : johji.ohdake@envu.com

緊急連絡電話番号 : +65 3163 8374
Toll Free: 0800-300-5842

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 殺菌剤
植物保護剤

使用上の制限 : 非該当

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

眼に対する重篤な損傷性／眼 : 区分 2B
刺激性

生殖毒性 : 区分 1B

水生環境有害性 短期（急性） : 区分 3

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号
3.0

改訂日:
2024/11/12

整理番号:
11362004-00003

前回改訂日: 2024/06/21
初回作成日: 2024/03/06

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H320 眼刺激。

H360D 胎児への悪影響のおそれ。

H402 水生生物に有害。

注意書き

: **安全対策:**

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P305 + P351 + P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察／手当てを受けること。

P337 + P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察／手当てを受けること。

保管:

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : 顆粒水和剤 (WG)

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	官報公示整理番号
ホセチルアルミニウム	39148-24-8	60	
2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩	1322-93-6	>= 3 - < 10	4-473
エトキシリ化トリリストリルフェノール	99734-09-5	>= 2.5 - < 10	7-170
ベントナイト	1302-78-9	>= 1 - < 10	-
蟻酸	64-18-6	>= 1 - < 10	2-670
N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	>= 0.1239 - < 0.3098	5-113
ホルムアルデヒド	50-00-0	>= 0.0025 - < 0.025	2-482
オクタメチルシクロテトラシロキサン	556-67-2	>= 0.0002 - < 0.0025	7-475

4. 応急措置

一般的アドバイス : 事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者の診察を受ける。

症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。

吸入した場合 : 吸い込んだ場合、新鮮な空気の場所へ移動する。医療処置を受ける。

皮膚に付着した場合 : 接触した場合、直ちに皮膚を石けんと多量の水で洗い流す。汚染した衣服および靴を脱ぐ。医療処置を受ける。
再使用の前に衣服を洗う。
靴を再使用する前に完全に洗う。

眼に入った場合 : 接触した場合、直ちに多量の水で少なくとも 15 分間目を洗い流す。簡単にできる場合には、コンタクトレンズを取り外す。医療処置を受ける。

飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、無理に吐かせない。医療処置を受ける。
水で口をよくすすぐ。

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 次の症状が起こることがあります:
本製品は、眼、皮膚、粘膜への刺激性がある。
眼刺激。
胎児への悪影響のおそれ。
この製品はコリンエステラーゼ阻害剤ではない。

応急措置をする者の保護 : 救命救急要員は自らの安全に注意を払い、推奨されている保護衣を使用すること。曝露の可能性がある場合は、項目 8 の適切な個人保護具を参照のこと（項目 8 を参照）。

医師に対する特別な注意事項 : 専用解毒剤は入手できない。
症状に応じた治療を行う。
胃洗浄は通常必要ありません。しかし、多量（一口以上）に摂取した場合は、活性炭と硫酸ナトリウムを投与してください。
患者の状態に応じて適切な支持療法及び対症療法が推奨される。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
二酸化炭素 (CO₂)
粉末消火剤

使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水

特有の危険有害性 : 燃焼生成物への曝露は健康に害を及ぼす場合がある。

有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
リンの酸化物
金属酸化物
硫黄酸化物
塩素化合物
窒素酸化物 (NO_x)

特有の消火方法 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
安全であれば未損傷コンテナを火災領域から離す。
区域から退避させること。

消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA

WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
安全な取り扱いのアドバイス（項目 7 を参照）や、個人保護具の推奨事項に準拠（項目 8 を参照）。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
汚染された洗浄水を保管し、処分する。
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : こぼれたものは、掃きとるか掃除機で吸い取り、適切な容器に移し、廃棄する。
本製品を放出、廃棄する際には、各地方自治体および国の規則に従って処理すること。その放出に使用された物質についても同様である。どの規則が適用されるかを確認する必要がある。
本 SDS の項目 13 および 15において、地方自治体および国の法規制の記載あり。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : ばく露防止及び保護措置の項の設備対策を参照。

局所排気、全体換気 : 十分な換気ができない場合は、局所排気装置を使用してください。

安全取扱注意事項 : 皮膚や衣服に付けない。
飲み込まない。
眼との接触を避ける。
取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
職場曝露調査の結果に基づき、産業性の衛生および安全性の実行規定に従い取り扱うこと
容器を密閉しておくこと。
漏れや廃棄物を防止し、環境への放出を最小限にするよう注意する。

接触回避 : 強酸化剤

安全データシート



シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

強酸と強アルカリ

酸化剤

衛生対策

- : 通常の使用中に化学物質へのばく露の可能性がある場合は、作業場所の近くにアイフラッシングシステムおよび安全シャワーを設置してください。
使用中は飲食及び喫煙を禁止する。
汚染された衣服は再使用する前に洗濯すること。

保管

安全な保管条件

- : 適切なラベルのついた容器に入れておく。
施錠して保管すること。
栓をしっかりと閉める。
各国の規定に従って保管する。

混触禁止物質

- : 次の製品種類といっしょに保管しない:
強酸化剤

推奨された保管温度

- : 0 - 35 ° C

安全な容器包装材料

- : 適さない材質: 知見なし。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 濃度基準値 / 許容濃度	出典
Bentonite	1302-78-9	OEL-M(吸入性粉じん)	0.5 mg/m³	日本産業衛生学会(許容濃度)
		OEL-M(総粉じん)	2 mg/m³	日本産業衛生学会(許容濃度)
Formic acid	64-18-6	OEL-M	5 ppm 9.4 mg/m³	日本産業衛生学会(許容濃度)
		TWA	5 ppm	ACGIH
N-Methyl-2-pyrrolidone	872-50-4	OEL-M	1 ppm 4 mg/m³	日本産業衛生学会(許容濃度)
		詳細情報: 経皮吸収		
Formaldehyde	50-00-0	ACL	0.1 ppm	安衛法(管理)

安全データシート



シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

				濃度)
	OEL-M	0.1 ppm 0.12 mg/m³		日本産業衛生学会(許容濃度)
詳細情報: 気道感作性物質、第2群 人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質、皮膚感作性物質、第1群 人間にに対して明らかに感作性がある物質、発がん物質、「第2群 A」に分類される物質は、証拠が比較的十分な物質で、疫学研究からの証拠が限定的であるが、動物実験からの証拠が十分である。				
	OEL-C	0.2 ppm 0.24 mg/m³		日本産業衛生学会(許容濃度)
詳細情報: 気道感作性物質、第2群 人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質、皮膚感作性物質、第1群 人間にに対して明らかに感作性がある物質、発がん物質、「第2群 A」に分類される物質は、証拠が比較的十分な物質で、疫学研究からの証拠が限定的であるが、動物実験からの証拠が十分である。				
	TWA	0.1 ppm		ACGIH
	STEL	0.3 ppm		ACGIH

生物学的職業暴露限度

成分	CAS番号	対象物質	生物学的試料	試料採取時期	許容濃度	出典
N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	5-ヒドロキシ-N-メチル-2-ピロリドン	尿	シフト終了時(暴露停止後できるだけ早く)	100 mg/l	ACGIH BEI

設備対策

: 作業場における曝露濃度を最低限に抑えること。
十分な換気ができない場合は、局所排気装置を使用してください。

保護具

呼吸用保護具

: 適切な局所排気装置が利用できない場合、またはばく露評価で推奨ガイドラインの範囲外のばく露が示された場合は、呼吸保護器具を使用しましょう。

フィルタータイプ

: 微粒子用と有機蒸気用の複合タイプ

手の保護具

材質

: ニトリルゴム

破過時間

: > 480 min

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

手袋の厚さ : > 0.4 mm
防護指數 : クラス 6

- 備考 : 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。
危険物質の濃度や量により、作業場に合った化学物質防護手袋を選ぶこと。特殊作業に使用する上記の手袋の耐化学物質性を手袋の製造元に問い合わせることを推奨する。休憩前や終業時には手を洗う。
不浸透性保護手袋
- 眼の保護具 : 次の個人保護具を着用する:
安全ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : 化学的耐性データおよび局所における曝露可能性の評価に基づいて適切な保護衣を選択すること。
不浸透性の保護衣（手袋、前掛け、長靴など）を使用することで皮膚への接触を避ける。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 顆粒
- 色 : 緑色
- 臭い : 酸性, かすか
- 臭いのしきい(閾)値 : データなし
- 融点／凝固点 : データなし
- 沸点又は初留点及び沸騰範囲 : データなし
- 可燃性（固体、気体） : 引火の危険性として分類されていない
- 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限 値 : 非該当

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

爆発範囲の下限 / 可燃下限 : 非該当
値

引火点	: 非該当
自己発火性	: 方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, A. 16 この物質または混合物は自己発熱性としては分類されない。
分解温度	: データなし
pH	: 3.1 – 5.0 (23 ° C) 含有量: 10 %
蒸発速度	: 非該当
かさ密度	: 705 kg/m³
自然発火温度	: データなし
粘度 動粘度 (動粘性率)	: 非該当
溶解度 水溶性	: 分散
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: 非該当
蒸気圧	: 非該当
密度及び／又は相対密度 比重	: データなし
相対ガス密度	: 非該当
爆発特性	: 爆発性なし 方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, A. 14
酸化特性	: 本製品は酸化性物質としては分類されない。
粉じん爆発クラス	: データなし
粒子特性 粒子サイズ	: データなし

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 反応性危険としては分類されない。
- 化学的安定性 : 通常の状態では安定。
- 危険有害反応可能性 : 強い酸化剤と反応することがある。
- 避けるべき条件 : 知見なし。
- 混触危険物質 : 強酸化剤
強酸と強アルカリ
- 酸化剤
- 危険有害な分解生成物 : 危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

- 可能性のある暴露経路の情報 : 皮膚接触
摂取
眼に入った場合

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ラット, メス): > 5,000 mg/kg
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 5.22 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
- 急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg

成分:

ホセチルアルミニウム:

- 急性毒性（経口） : LD50 (ウサギ): 2,680 mg/kg
- 急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 5.11 mg/l
曝露時間: 4 h

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

試験環境: 粉じん/ミスト
アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。

急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 453 – 1,368 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, オス): 1.09 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403

急性毒性 (経皮) : LD50 (ウサギ, オス): > 2,000 mg/kg
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

エトキシリ化トリリストリルフェノール:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性 (経皮) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ペントナイト:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 425

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): > 5.27 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 436

蟻酸:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット): 730 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): 7.85 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
方法: OECD 試験ガイドライン 403
アセスメント: 呼吸器官に腐食性である。

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,000 mg/kg
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

N-メチル-2-ピロリドン:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): 4,150 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
備考: 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): > 5.1 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 5,000 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
備考: 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました

ホルムアルデヒド:

急性毒性（経口） : 急性毒性推定値: 100 mg/kg
方法: 専門家の判断
備考: 国または地域の規制に基づいています。

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: (ラット): 100 ppm
曝露時間: 4 h
試験環境: 気体
方法: 専門家の判断

急性毒性（経皮） : LD50 (ウサギ): 270 mg/kg

オクタメチルシクロヘキサン:

急性毒性（経口） : LD50 (ラット): > 4,800 mg/kg
アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。

急性毒性（吸入） : LC50 (ラット): 36 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 403

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

急性毒性（経皮） : LD50 (ラット): > 2,375 mg/kg
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。

皮膚腐食性／刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし

成分:

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし

エトキシリ化トリスチリルフェノール:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

ペントナイト:

種 : ウサギ
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

蟻酸:

結果 : 3 分以下の暴露で腐食性
備考 : 国または地域の規制に基づいています。

N-メチル-2-ピロリドン:

種 : ウサギ
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激性
備考 : 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました

ホルムアルデヒド:

結果 : 3 分～1 時間接触すると腐食性がある

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

備考 : 国または地域の規制に基づいています。

オクタメチルシクロテトラシロキサン:

種 : ウサギ
結果 : 皮膚刺激なし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

眼刺激。

製品:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激、7日以内に回復

成分:

ホセチルアルミニウム:

結果 : 眼に対する不可逆的影響
備考 : 国または地域の規制に基づいています。

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

種 : ウサギ
結果 : 眼に対する不可逆的影響

エトキシリ化トリリストリルフェノール:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

ペントナイト:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

蟻酸:

結果 : 眼に対する不可逆的影響
備考 : 皮膚腐食性に基づく。

N-メチル-2-ピロリドン:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激、21日以内に回復

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

方法	: OECD 試験ガイドライン 405
備考	: 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました

ホルムアルデヒド:

結果	: 眼に対する不可逆的影響
備考	: 皮膚腐食性に基づく。

オクタメチルシクロテトラシロキサン:

種	: ウサギ
結果	: 眼への刺激なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品:

暴露の主経路	: 皮膚接触
種	: モルモット
結果	: 陰性

成分:

ベントナイト:

暴露の主経路	: 皮膚接触
種	: マウス
結果	: 陰性

蟻酸:

試験タイプ	: ビューラー法
暴露の主経路	: 皮膚接触
種	: モルモット
方法	: OECD 試験ガイドライン 406
結果	: 陰性

N-メチル-2-ピロリドン:

試験タイプ	: 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)
暴露の主経路	: 皮膚接触

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

種	:	マウス
方法	:	OECD 試験ガイドライン 429
結果	:	陰性
備考	:	類似する物質から得られたデータに基づく

ホルムアルデヒド:

試験タイプ	:	ヒト反復障害パッチテスト (RIPT)
暴露の主経路	:	皮膚接触
種	:	ヒト
結果	:	陽性
アセスメント	:	人間の皮膚に高率の過敏性が発現する可能性または証拠がある。

オクタメチルシクロテトラシロキサン:

試験タイプ	:	マキシマイゼーション試験
暴露の主経路	:	皮膚接触
種	:	モルモット
方法	:	OECD 試験ガイドライン 406
結果	:	陰性

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

in vitro での遺伝毒性	:	試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES) 方法: OECD 試験ガイドライン 471 結果: 陰性
		試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験 方法: OECD 試験ガイドライン 476 結果: 陰性
		試験タイプ: in vitro 染色体異常試験 方法: OECD 試験ガイドライン 473 結果: 陰性

エトキシリ化トリリストリルフェノール:

in vitro での遺伝毒性	:	試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験 (AMES) 結果: 陰性
		備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号
3.0改訂日:
2024/11/12整理番号:
11362004-00003前回改訂日: 2024/06/21
初回作成日: 2024/03/06

ペントナイト:

in vitro での遺伝毒性

: 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験(AMES)
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
結果: 陰性

蟻酸:

in vitro での遺伝毒性

: 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験(AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性

: 試験タイプ: キイロショウジョウバエにおける伴性劣性致死試験 (in vivo)
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 477
結果: 陰性

N-メチル-2-ピロリドン:

in vitro での遺伝毒性

: 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験(AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
方法: OECD 試験ガイドライン 476
結果: 陰性
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

試験タイプ: DNA 損傷と修復、哺乳物細胞の不定期 DNA 合成 (in vitro)
方法: OECD 試験ガイドライン 482
結果: 陰性
備考: 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました

in vivo での遺伝毒性

: 試験タイプ: 哺乳動物赤血球小核試験 (in vivo 細胞毒性試験)
種: マウス

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 474
結果: 陰性
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

ホルムアルデヒド:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験(AMES)
結果: 陽性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
結果: 陽性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
結果: 陽性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 哺乳類 生体内アルカリコメットアッセイ
種: マウス
投与経路: 吸入
結果: 陽性

生殖細胞変異原性 - アセスメント : in vivo 哺乳類体細胞変異原性試験で陽性反応。

オクタメチルシクロテトラシロキサン:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物を用いる復帰突然変異試験(AMES)
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験
結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 変異原性(in vivo 哺乳類骨髄細胞遺伝学的試験、染色体分析)
種: ラット
投与経路: 吸入
結果: 陰性

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

成分:

ホセチルアルミニウム:

種	:	犬
投与経路	:	飲み込んだ場合
曝露時間	:	2 年
結果	:	陰性

蟻酸:

種	:	ラット
投与経路	:	飲み込んだ場合
曝露時間	:	104 週
結果	:	陰性
備考	:	類似する物質から得られたデータに基づく

N-メチル-2-ピロリドン:

種	:	ラット
投与経路	:	飲み込んだ場合
曝露時間	:	2 年
方法	:	OECD 試験ガイドライン 451
結果	:	陰性
備考	:	本テストはガイドラインに沿って実施されました

種	:	ラット
投与経路	:	吸入
曝露時間	:	2 年
方法	:	OECD 試験ガイドライン 453
結果	:	陰性
備考	:	本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました

ホルムアルデヒド:

種	:	ラット
投与経路	:	吸入(ガス)
曝露時間	:	28 ヶ月
結果	:	陽性
発がん性 - アセスメント	:	動物実験において発がん性について十分な証拠

生殖毒性

胎児への悪影響のおそれ。

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

成分:

ホセチルアルミニウム:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 四世代生殖毒性試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 422
結果: 陰性

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 生殖/発育毒性スクリーニングと反復投与毒性組み合わせ試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 422
結果: 陰性

ペントナイト:

妊娠に対する影響 : 種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

蟻酸:

妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世代生殖毒性試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 416
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育

種: ウサギ
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 414
結果: 陰性
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

N-メチル-2-ピロリドン:

- 妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世代生殖毒性試験
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 416
結果: 陰性
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました
- 胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: ラット
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 414
結果: 陽性
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました
- 試験タイプ: 受精能力 / 初期胚発生
種: ラット
投与経路: 吸入(蒸気)
方法: OECD 試験ガイドライン 414
結果: 陽性
備考: 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました
- 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: ウサギ
投与経路: 飲み込んだ場合
方法: OECD 試験ガイドライン 414
結果: 陽性
備考: 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました
- 生殖毒性 - アセスメント : 動物実験によると発育への悪影響が明確にある。

ホルムアルデヒド:

- 胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 受精卵および胎児発育
種: ラット
投与経路: 吸入(ガス)
結果: 陰性

オクタメチルシクロテトラシロキサン:

- 妊娠に対する影響 : 試験タイプ: 二世代生殖毒性試験
種: ラット

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

投与経路: 吸入
方法: OPPTS 870.3800
結果: 陽性

胎児の発育への影響	: 試験タイプ: 受精卵および胎児発育 種: ウサギ 投与経路: 吸入 結果: 陰性
生殖毒性 - アセスメント	: 動物実験によると性的機能および繁殖力への悪影響があることが一部立証されている。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩: アセスメント	: 呼吸器への刺激のおそれ。
---	----------------

N-メチル-2-ピロリドン:

アセスメント	: 呼吸器への刺激のおそれ。
--------	----------------

ホルムアルデヒド:

アセスメント	: 呼吸器への刺激のおそれ。
--------	----------------

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩: アセスメント	: 濃度範囲 0.2 mg/l/6h/d 以下では動物における重大な健康への悪影響は無かった。
---	---

反復投与毒性

成分:

ホセチルアルミニウム:

種	: ラット
NOAEL	: 500 mg/kg
投与経路	: 飲み込んだ場合
曝露時間	: 13 週

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA

WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

種	:	ラット
NOAEL	:	1,050 mg/kg
投与経路	:	皮膚接触
曝露時間	:	28 Days

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

種	:	ラット
NOAEL	:	100 mg/kg
LOAEL	:	300 mg/kg
投与経路	:	飲み込んだ場合
曝露時間	:	36 – 52 Days
方法	:	OECD 試験ガイドライン 422

種	:	ラット
NOAEL	:	0.004 mg/l
LOAEL	:	0.01 mg/l
投与経路	:	吸入(粉じん/ミスト/煙)
曝露時間	:	90 Days
方法	:	OECD 試験ガイドライン 413

ペントナイト:

種	:	マウス
NOAEL	:	500 mg/kg
投与経路	:	飲み込んだ場合
曝露時間	:	90 Days

蟻酸:

種	:	ラット
NOAEL	:	400 mg/kg
投与経路	:	飲み込んだ場合
曝露時間	:	52 週
備考	:	類似する物質から得られたデータに基づく

N-メチル-2-ピロリドン:

種	:	ラット, オス
NOAEL	:	169 mg/kg
LOAEL	:	433 mg/kg
投与経路	:	飲み込んだ場合
曝露時間	:	90 Days
方法	:	OECD 試験ガイドライン 408
備考	:	本テストはガイドラインに沿って実施されました

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

種	: ラット
NOAEL	: 0.5 mg/l
LOAEL	: 1 mg/l
投与経路	: 吸入(粉じん/ミスト/煙)
曝露時間	: 96 Days
方法	: OECD 試験ガイドライン 413
備考	: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

種	: ウサギ, オス
NOAEL	: 826 mg/kg
LOAEL	: 1,653 mg/kg
投与経路	: 皮膚接触
曝露時間	: 20 Days
方法	: OECD 試験ガイドライン 410
備考	: 本テストはガイドラインと同等または類似の方法で実施されました

オクタメチルシクロヘキサン:

種	: ラット
NOAEL	: 1.82 mg/l
投与経路	: 吸入(蒸気)
曝露時間	: 2 年
種	: ウサギ
NOAEL	: >= 960 mg/kg
投与経路	: 皮膚接触
曝露時間	: 3 週

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

人体に対する暴露体験

成分:

N-メチル-2-ピロリドン:

皮膚接触	: 症状: 皮膚刺激性
------	-------------

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): > 500 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 1,000 mg/l
曝露時間: 48 h

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): 43.50 mg/l
曝露時間: 72 h

成分:

ホセチルアルミニウム:

魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): > 122 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 29.6 mg/l
曝露時間: 48 h

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Selenastrum capricornutum* (緑藻)): 2.715 mg/l
曝露時間: 72 h

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): >= 100 mg/l
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 215

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 17 mg/l
曝露時間: 21 d

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 長期 (慢性) : 溶解度限界値における毒性無し

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): > 100 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 100 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Raphidocelis subcapitata* (淡水性緑藻)): > 200 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201

最大無影響濃度 (*Raphidocelis subcapitata* (淡水性緑藻)): 12.5 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度 (活性汚泥): 0.16 mg/l
曝露時間: 3 h
方法: OECD 試験ガイドライン 209

エトキシリ化トリリストリルフェノル:

魚毒性 : LC50 (*Brachydanio rerio* (ゼブラフィッシュ)): 21 mg/l
曝露時間: 96 h
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ペントナイト:

魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): 16,000 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 100 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50: > 100 mg/l
曝露時間: 72 h

蟻酸:

魚毒性 : LC50 (*Danio rerio* (ゼブラフィッシュ)): 130 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 365 mg/l
に対する毒性
曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 1, 240 mg/l
曝露時間: 72 h

方法: OECD 試験ガイドライン 201

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

EC10 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 295 mg/l
曝露時間: 72 h

方法: OECD 試験ガイドライン 201

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 100 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d

方法: OECD 試験ガイドライン 211

微生物に対する毒性 : 最大無影響濃度: 72 mg/l
曝露時間: 13 d

N-メチル-2-ピロリドン:

魚毒性 : LC50 (*Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)): > 500 mg/l
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): > 1, 000 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 24 h
方法: DIN (ドイツ工業規格) 38412
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

藻類／水生生物に対する毒性 : ErC50 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): 600. 5 mg/l
曝露時間: 72 h

EC10 (*Desmodesmus subspicatus* (緑藻)): 92. 6 mg/l
曝露時間: 72 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 12. 5 mg/l
に対する毒性 (慢性毒性) 曝露時間: 21 d
方法: OECD 試験ガイドライン 211
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 600 mg/l
曝露時間: 30 min
方法: ISO 8192
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

ホルムアルデヒド:

魚毒性	: LC50 (<i>Morone saxatilis</i> (ストライプドバス)): 6.7 mg/l 曝露時間: 96 h
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性	: EC50 (<i>Daphnia pulex</i> (ミジンコ)): 5.8 mg/l 曝露時間: 48 h
藻類／水生生物に対する毒性	: ErC50 (<i>Desmodesmus subspicatus</i> (緑藻)): 4.89 mg/l 曝露時間: 72 h 方法: OECD 試験ガイドライン 201
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性(慢性毒性)	: 最大無影響濃度 (<i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ)): 1.04 mg/l 曝露時間: 21 d 方法: OECD 試験ガイドライン 211
微生物に対する毒性	: EC50 (活性汚泥): 19 mg/l 曝露時間: 3 h 方法: OECD 試験ガイドライン 209

オクタメチルシクロテトラシロキサン:

魚毒性	: LC50 (<i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマス)): > 0.022 mg/l 曝露時間: 96 h 備考: 溶解度限界値における毒性無し
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性	: EC50 (<i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ)): > 0.015 mg/l 曝露時間: 48 h 備考: 溶解度限界値における毒性無し
藻類／水生生物に対する毒性	: ErC50 (<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (緑藻)): > 0.022 mg/l 曝露時間: 96 h 備考: 溶解度限界値における毒性無し
	: EC10 (<i>Pseudokirchneriella subcapitata</i> (緑藻)): >= 0.022 mg/l 曝露時間: 96 h 備考: 溶解度限界値における毒性無し
魚毒性(慢性毒性)	: 最大無影響濃度 (<i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマス)): 0.0044 mg/l 曝露時間: 14 d
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性(慢性毒性)	: 最大無影響濃度 (<i>Daphnia magna</i> (オオミジンコ)): 0.0079 mg/l 曝露時間: 21 d

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

M-ファクター(水生環境有害性 長期(慢性)) : 10

残留性・分解性

成分:

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 0 %
曝露時間: 29 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301B

エトキシリ化トリリストリルフェノル:

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

蟻酸:

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 100 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 301C

N-メチル-2-ピロリドン:

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 73 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD 試験ガイドライン 301C
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

ホルムアルデヒド:

生分解性 : 結果: 易分解性。
生分解: 99 %
曝露時間: 28 d
方法: OECD テスト ガイドライン 301A

オクタメチルシクロヘキサン:

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。
生分解: 3.7 %
曝露時間: 29 d
方法: OECD 試験ガイドライン 310

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

II

生体蓄積性

成分:

ホセチルアルミニウム:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -2.11
(log 値)

2-プロパノール、ナフタレンとの反応生成物、スルホン化、ナトリウム塩:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -0.27
(log 値)

蟻酸:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -2.1
(log 値)

N-メチル-2-ピロリドン:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -0.46
(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 107
備考: 本テストはガイドラインに沿って実施されました

ホルムアルデヒド:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 0.35
(log 値) 備考: 計算

オクタメチルシクロテトラシロキサン:

生体蓄積性 : 種: Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)
生物濃縮因子 (BCF) : 12,400
方法: OPPTS 850.1730

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 6.488
(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 123

土壤中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

データなし

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物

: ラベルの指示に従って、すべての製品を使用することをお勧めします。未使用的製品を処分する必要がある場合は、コンテナのラベルの指示と該当する現地のガイドラインに従ってください。
廃棄物を下水へ排出してはならない。

汚染容器及び包装

: 製品ラベルおよび/またはチラシのアドバイスに従ってください。
残留物の残る空の容器は危険な可能性があります。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送(UNRTDG)

国連番号 : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当
容器等級 (Packing group) : 非該当
ラベル (Labels) : 非該当
環境有害性 : 非該当

航空輸送(IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当
容器等級 (Packing group) : 非該当
ラベル (Labels) : 非該当
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 非該当
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 非該当

海上輸送(IMDG-Code)

国連番号 : 非該当

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日： 整理番号： 前回改訂日：2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日：2024/03/06

国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当

国連分類 (Class) : 非該当

副次危険性 : 非該当

容器等級 : 非該当

ラベル : 非該当

EmS コード : 非該当

海洋汚染物質(該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
ギ酸	117
N-メチル-2-ピロリドン	136
ホルムアルデヒド	25

監視化学物質

化学名	番号
2, 2, 4, 4, 6, 6, 8, 8-オクタメチル-1, 3, 5, 7, 2, 4, 6, 8-テトラオキサテトラシロカン	40

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

化学名	含有量 (%)	備考
アルミニウム水溶性塩	>=60 - <70	-
ぎ酸	>=1 - <10	-
N-メチル-2-ピロリドン	>=0.1239 - <0.3098	-

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条 (施行令第 18 条)

化学名	備考
アルミニウム及びその水溶性塩	-
ぎ酸	-

皮膚等障害化学物質 不浸透性の保護具等の使用義務物質（労働安全衛生規則第 594 条の 2）

化学名
アルミニウム=トリス (エチル=ホスホナート)
ぎ酸
N-メチル-2-ピロリドン

がん原性物質（労働安全衛生規則第 577 条の 2）

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA WDG

版番号 改訂日: 整理番号: 前回改訂日: 2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日: 2024/03/06

化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
アルミニウム=トリス(エチル=ホスホナート)	582	60

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料(輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料(輸出・輸入許可)

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

活性物質 : 60 %
ホセチルアルミニウム

16. その他の情報

本 SDSにおいて労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます

詳細情報

引用文献 : 自社技術データ、原材料 SDSに基づくデータ、OECD eChem ポータルおよび歐州化学物質局 <http://echa.europa.eu/> の検索結果

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA

WDG

版番号 改訂日： 整理番号： 前回改訂日：2024/06/21
3.0 2024/11/12 11362004-00003 初回作成日：2024/03/06

以前バージョンから変更された項目は本文書では2本線で強調表示されています。

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

ACGIH	: 米国。ACGIH限界閾値(TLV)
ACGIH BEI	: ACGIH - 生物学的暴露指標(BEI)
安衛法(管理濃度)	: 作業環境評価基準、健康障害防止指針
日本産業衛生学会(許容濃度)	: 日本産業衛生学会許容濃度等の勧告-I. 化学物質の許容濃度
ACGIH/TWA	: 8時間、時間加重平均
ACGIH/STEL	: 短時間暴露限界
安衛法(管理濃度)/ACL	: 管理濃度、基準濃度
日本産業衛生学会(許容濃度)/OEL-M	: 許容濃度
日本産業衛生学会(許容濃度)/OEL-C	: 最大許容濃度

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト(カナダ); ECx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意のX%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法(日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量(半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n.o.s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録(REACH)に関する規則(EC)No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

この安全データシート(以下「SDS」という)で提供する情報(以下「本情報」という)は、本書作成時点において、弊社の最善の知識、情報、及び信念のもとで正確であると判断したものです。

シグネチャーエクストラ WDG/SIGNATURE XTRA

WDG

版番号

3.0

改訂日:

2024/11/12

整理番号:

11362004-00003

前回改訂日: 2024/06/21

初回作成日: 2024/03/06

本情報は、製品の安全な取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄及び漏洩に関するガイダンスとしてのみ作成されており、いかなる保証又は品質規格をなすものではありません。本情報は、SDSの頭書に示されている特定された製品に関するものであり、当該本製品が他の製品と組み合わせて、又はプロセス中で使用される場合、本文中に言及がない限り、有効にはならない可能性があります。本製品の使用者各位においては、本情報及び推奨事項を適用する場合に、使用者各位の最終製品における本製品の適切な評価を含めて、使用者各位の意図する方法での特定の状況における本製品の取扱い、使用、処理、及び保管について、確認願います。

JP / JA